

欧州連合知的財産庁、戦略計画2025が管理理事会により採択

2019年11月21日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州連合知的財産庁 (EUIPO) は、2019年11月20日、2025年までの同庁の戦略的優先事項等に関する戦略計画 2025 (SP2025) が、加盟国と欧州委員会の全会一致の支持を受けて管理理事会 (Management Board) により採択された旨、ニュースリリースにて公表した。

同ニュースリリースによれば、SP2025 は、3つの戦略的ドライバー (Strategic Driver (SD)) を通じて「欧州の企業及び市民のための知財の価値」(‘IP value for businesses and citizens in Europe’) を届けることを中核とするものであり、SD の範囲内で、SP2025 を実施する年次のワークプログラムを通じた新規プロジェクトを開始する予定である、としている。

EUIPO はこれまでに、2018年12月から2019年2月までの期間と2019年6月25日から12週間の2回、コンサルテーションを実施するとともに、欧州委員会へのコンサルテーションを行っており、欧州議会の法務委員会にも SP2025 が提示されていた。

SP2025 は2020年7月1日より実施される、としている。

— 欧州連合知的財産庁のニュースリリースは、以下参照 —

[Strategic Plan 2025 of EUIPO approved by Management Board](#)

— 戦略計画 2025 の内容、これまでの検討状況については、以下参照 —

[Strategic Plan 2025](#)

[欧州連合知的財産庁、戦略計画 2025 に関するパブリック・コンサルテーションを開始\(2019年6月26日\) \(PDF\)](#)

(以上)